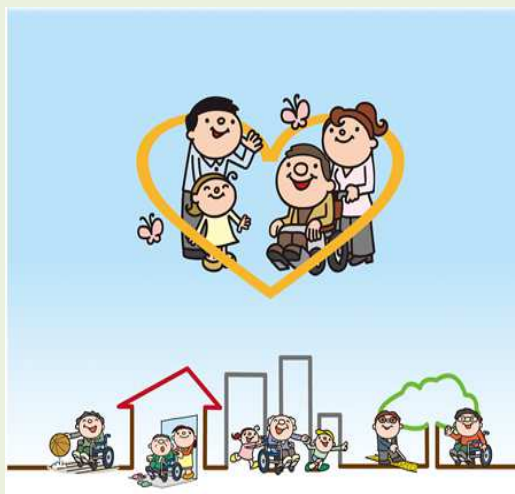


Ⅲ 心がふれあい安心の輪でつながるまち

地域生活支援事業（予算額：約3億3747万円）

障がいの有無に関わらず、自立した日常生活または社会生活を送ることができる地域社会の実現をめざしています。

また、福祉の増進を図るため、地域の特性や利用者の状況に応じて、相談支援、意思疎通支援、日常生活用具の給付、移動支援、地域活動支援センター、日中一時支援、訪問入浴サービス、重度障害者等入院時コミュニケーション支援、居住サポートなどの事業を計画的に実施しています。



就労等支援事業（予算額：約2998万円）

お仕事を探している方へ、相談や職場体験等で支援し、お仕事をされている方に対しては、お仕事が続けられるよう支援を行います。

また、講座や体験イベント等を開催し、若者の働く意識を高めるとともに、子育てをしている方への支援として、託児室を開設しています。



Ⅲ 心がふれあい安心の輪でつながるまち

生活困窮者自立支援事業（予算額：約9704万円）

『自立相談支援』：生活保護に至る前の生活困窮者に対して、相談窓口を設置して本人が抱える課題を受け止め、包括的な支援計画を作成し、自立までの継続的な支援を行います。

また、複合的な問題を抱える生活困窮者を早期に把握するために関係機関のネットワークづくりを行っています。



『住居確保給付金』：離職・廃業から2年以内または休業等により収入が減少し、離職等と同程度の状況にある方で、住宅を失った又はそのおそれがある生活困窮者であって、所得等が一定水準以下の者に対して、住居確保の給付金（家賃）を有期で支給します。

『一時生活支援』：沖縄市を現在地とする住居を持たない生活困窮者を対象に、一時的に安全な居場所を確保し、安定した生活を取り戻すために必要な支援を行います。また、居住に困難を抱え、地域社会から孤立している生活困窮者を対象とし、一定期間、訪問等による見守りや生活支援を行います。

『就労準備支援』：沖縄市内の被保護世帯もしくは生活困窮者で、すぐに仕事に就けない方に対して就労セミナー等を行い、自立に向けた支援を行います。



『学習支援事業』：沖縄市内の被保護世帯のこども、並びに準要保護者のひとり親世帯のこどもに対し、高校進学に向けた学習支援を行います。

Ⅲ 心がふれあい安心の輪でつながるまち

健康づくり推進事業

(予算額：約908万円)

「みんなでいきいき健やかに暮らせる社会」をめざし、介護を受けたり寝たきりになったりせず元気に日常生活を送れる期間を延ばすことを目標に、生活習慣病を予防するための健康づくりを支援しています。健診を受ける、ウォーキングをする等で健康ポイントを貯め特典へ応募する、スマートフォンを活用した「おきはくん健康ポイント事業」を実施しています。

また、多くの市民へ体や心に関する健康づくりの大切さを伝える講演会、市内37か所の全自治会で実施する健康づくりとして、医師による健康講話、ウォーキング、体操、ヘルシーメニューの調理実習などを行っています。



予防接種事業

(予算額：約1億4296万円)

国が定める高齢者の予防接種を実施することで、接種者数の増加に取り組み、感染症による重症患者と死亡リスクの軽減を図るとともに、医療費の負担軽減を図ります。

また、麻しん・風しんの予防接種を受けていないこども達に接種する機会を与え、感染症のまん延防止及び感染による合併症のリスクの軽減を図ります。

